



第4回元気スイッチon!! あつまれ!あいちのじどうかん

ありのままの子どもを感じよう
～向き合う、寄り添う、受け止める～

第3回実行委員会議事録

H26年7月10日(木)

14:00~17:00

愛知県児童総合センター

(長久手市モリコロパーク内)

今回は台風が近づく中、集まっていただきました。。

これも所属のみなさんの協力があってこそ。だからこそ、この3時間を有意義に使いたいと思っています。

部会が進み始めました。講師決定、交渉。分科会は内容検討、とシェア。広報のスケジュールなど。それぞれの担当が考え、進めています。アイデアを出して決まった途端、NGになったりもします。それでもみんなで考え、決めていくことを大切に、1歩ずつ進めています。

出席者: 竹内逸子、岡部節美、野田しのぶ、安藤智人、盛本みすい、

渡辺宏明、邨瀬知香子、秦結香、十良裕樹

事務局: 上野裕、阪野大介、高阪麻子

プログラム

14:00 開会・あいさつ

14:10 新委員紹介
アイスブレイク

14:30 部会

16:00 議題

大会スケジュールについて

16:45 全体シェア

16:55 まとめ

部会 1 講演会部会

担当:岩倉市 岡部節美
稲沢市 鈴木節子

今日は、全体会の講師についての方針決定及び候補者選定を主題とした。

稲沢市鈴木委員欠席のため岩倉市岡部委員とACC上野との2人だけの部会となった。
岡部委員の考える、子どもに関わりながらも研究者等の専門的分野でない新鮮で面白い内容のお話しをしてもらえそうな方が見当たらず、活動の傍ら講演会を日頃やっている方か地元研究者あたりに方向性を絞って、できれば今月中、遅くとも8月10日には、候補者を決定のうえ広報部会へ全体会原稿を提出することを確認した。



部会 2 広報・情報交換会部会

担当:津島市 牛田富江
豊橋市 安藤智人
北名古屋市 十良裕樹

【大まかな仕事】

パンフデザイン案作成(A3二つ折り)
PR活動・当日記録・報告書(「あつい」内容)

【PR活動】

参加予定じゃない人にも興味をひけるような感じで、ブログを通して進捗や内容、想いを発信していく。
ブログの存在自体のアピールも必要。

【アピールカード】

チラシのデザインを見直し、スイッチオンのチラシ配布(8月下旬)に併せて配布する。間に合わなければ8月下旬に配布する。その際は元気スイッチの進捗がわかるような報告チラシを添付する。アピールカード提出締め切りは9/20前後とする。

【情報交換会】

60分程度で厚生員同士の交流を目的とする。
街コン的なイメージ、リアルsns、名刺を持って来ていない人用にカードを受付に用意する、テーマ別の卓を用意する、などの案が出ている。



部会3 分科会部会

担当:長久手市 竹内逸子、清須市 鈴木美紀
名古屋市 渡辺宏明、清須市 野々垣実里
一宮市 野田しのぶ、弥富市 邨瀬知香子
半田市 盛本みすい、弥富市 秦結香

・時間スケジュールについては、すくなくとも2時間以上、「できる限り長い時間」があるのが希望。
話し合いをするのには、全国大会分科会担当経験者より話し合いの時間はいくらあっても足りないくらい、余分にみておいた方がいいとのこと。最終的には「他のプログラムとの兼ね合いで調整する。」ことが決定。
・それぞれの分科会について担当者が企画案を発表し、他のメンバーによる意見やアドバイスの交換会をおこなった。



【親支援】についての分科会

子育てが初めての人や、大変な人がたくさん目の前にいる現状、児童館でホッできるように手伝ってあげたいという思いから組み立てていく。

小学生になると親と会う機会がなくなる。少しでも関わるために、行事の中で親同士の仲間づくりをおこなうことが多い。その中で親たちが自主的に活動できるような支援について考える。コーチング、ノーバディズノープロブレムなどの考え方も参考に。

【遊びの本質】についての分科会

遊びのレクチャーではなくて、遊びの本質について考える分科会にしたい。遊びとは何か？なぜ必要なのかなど根本の部分から考えあう。また講師の話の間くばかりでなく、ワークショップ形式で話し合いや作業を含めたものにしたい。

「遊び＝ネタをもらえる」と勘違いされるのではないかな？・・・タイトルや説明文でわかりやすい言葉を選んで、しっかりと伝えていく。

アドバイザーとして、こどもNPOの小島千春さん、名古屋市緑児童館の塚本岳さんを考えている。

【子どもの自己肯定感】についての分科会

たいせつなのは子どもの話をきくこと、「話を聞く」＝「コミュニケーション」と考え、子どもが自分を認めもらえるという安心感を持てるような働きかけを目指し、それについて話あいたい。キーワードは「笑顔」「うなづき」「あいづち」。

3歳児までは親への働きかけが重要であるから、親支援にも関わってくる。



【魅力ある児童館】についての分科会

魅力ある遊びをみんなで体験する会はどうか？という意見も出たが、遊びについては別の分科会があるのでその魅力について分析をしてはどうか？

「遊び」、「企画」、「環境」、「職員」・・・などいろいろな要因が考えられる。人が集まる児童館はどんな良さをもっているのかを、考える。

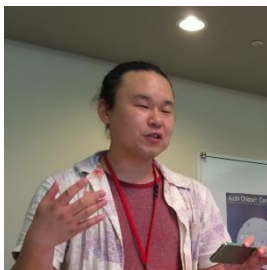
県内の児童館の厚生員に事例発表してもらい、それをもとに「児童館の魅力とは」を話し合ってもらおう。

大会当日スケジュール 案

大会当日のスケジュール案ができあがりました。開会式にはじまり、午前中に講演会を開催します。午後からは分科会でたっぷりと学んでいただいて、最後に情報交換会です。たくさんの仲間と話をしてください。この時間は少しリラックスできるように企画をしていますので、お楽しみに。

10:00	10:30	11:30	12:30	15:15	15:30	16:30	16:45
開会式	講演会		分科会		情報交換会	閉会式	

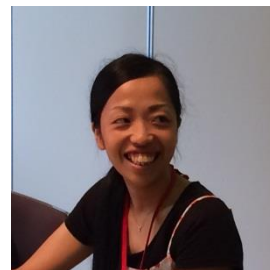
実行委員紹介(後編)



北名古屋市 師勝西児童クラブ
十良 裕樹
去年に続いて2年目!!



弥富市 さくら児童館
邨瀬 知香子
ハイパーな児童厚生員。



弥富市 東部児童館
秦 結香
お料理にはまっています!!

今日のアイスブレイク

「健康」「仕事」「家族」「夢」「趣味」「友人」と紙に6つの言葉を書きます。バラバラにし、1枚ずつのカードにします。そこからじゃんけんです。負けたら6枚のカードの中の一つを破り捨てなければいけません!!そしてまたじゃんけん。負けるたびにカードを選び、破ります。一番最後に残ったものは何でしょうか?自分にとって大切なものは何でしょうか。人と違ってあたりまえです。自分の大切なものは何か?人によって価値観が違う事を振り返るためのゲームでした。

振り返って

この日、ある実行委員さんがポロツとおっしゃいました。

「この実行委員会へ来るたびに、とても刺激をうけます。みなさんいろいろなことを頑張っているし、勉強されていますね。同じ児童館でも、いろいろ工夫すると違ったことができるってことに驚いています。私も頑張ってみようかな〜。」と。

そうなんです。ここへ集まる方たちっていろいろなことを頑張っているし、素敵なんです。そんなメンバーで作る、元気スイッチon!!、ますます楽しみになりました。

次回開催日

平成26年8月21日(木)

14:00~17:00

愛知県児童総合センター

3階研修室

「実施要項決定、

募集チラシ作成」